

スマイルまなづる 110号

真鶴町立まなづる小学校

令和4年度学校だより

9月28日(水)

学校教育目標

「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」

～自立をめざし 自分のよさを生かし まちに関わろうとする子の育成～



【自分を大切に】

大切な命を守るために

先日9月22日(木)、下校途中であった1年生が「銃を持ち、上に掲げている人が後ろを歩いていた」という情報が学校に入りました。保護者のみなさまには、急遽、マチコミにて引き取りをお願いしました。子供たちの大事な命を守ることを最優先に考えたことであることをご理解いただければ幸いです。当日は無事全員の子供が引き取りにより下校できました。ご協力いただき、大変ありがとうございました。

銃のようなものを持っているのを見た1年生は、すぐさま、近くの交番に伝えに行きました。残念ながら不在でしたが、機転が利いた立派な行動であったと思います。学校でも登下校や放課後に不審者にであったときは「いかのおすし」をもとに行動するよう指導しています。ご家庭においても、確認していただくとともに、これから日が短くなりますので、出先や帰宅時間を確認するなど子供たちの安全に配慮していただきますようお願いいたします。

今回の連絡方法は、「マチコミ」にて行いました。すぐには連絡に気がつかない、などのお声が聞かれました。今後、連絡方法については、検討をしていきますが、それまでは、今回のような「予期せぬ事態のお知らせ」については、全家庭一斉に、また、即時に連絡できるマチコミにて行っていきますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また、改めて引き取りの方を再確認していただきたく、当該者を記載している「児童票」の改訂を予定しております。詳細は後日お知らせいたします。



【通学路の安全確認】 9/14(水)

夏休み中に先生方が通学路の安全確認をした結果について、方面別(色ごと)に子供たちを集めて行いました。危険箇所(転倒・落下物、防犯の視点など)を確認しました。常に危険を予測しながら歩くことが安全だという発言がありました。とても大事なことです。



【まちに関わろうとする子】

5年 社会「未来を支える食糧生産

～水産業のさかんな地域～

ゲストティーチャーとして、漁業組合のお二人をお招きし、「真鶴の海が、なぜ漁場として向いているのか」「定置網の仕組み」などについて、子供たちの疑問に答えながらお話をいただきました。真鶴の海のすばらしさやそこで働く人々の苦労や工夫について学びました。

春原さん(漁師)

「朝、2:30に起床しています。漁師の人数が減っているので大変ですがやりがいがあります。」



朝倉さん(漁業組合事務)

定置網はとても高額です。網にかかった魚は大切です。水族館に送ることもあります。」

